

平成 21 年度

一般廃棄物処理の現況

(平成 23 年 2 月)

島根県環境生活部廃棄物対策課

目 次

I 概要編

1. ごみ処理の概要	
(1) ごみの総排出量.....	1
(2) 各地区の状況.....	2
2. ごみの分別収集状況、収集形態の状況	
(1) 全県の状況.....	4
(2) 各地区の状況.....	5
3. ごみ処理施設の状況	
(1) 全県の状況.....	9
(2) 各地区の状況.....	10
4. ごみ減量化・資源化状況	
(1) 全県の状況.....	23
(2) 各地区の状況.....	24
5. 廃棄物減量化に対する施策、住民支援措置	28
6. し尿処理の概要	
(1) 衛生処理人口.....	33
(2) し尿処理の状況.....	34
(3) し尿処理施設.....	35
7. 一般廃棄物処理事業の実態	
7-1 廃棄物処理事業経費の概要.....	36
(1) 県全体の廃棄物処理事業経費の概要.....	36
(2) 地区別のごみ処理事業経費の概要.....	36
7-2 廃棄物処理事業従事職員.....	40
7-3 委託・許可件数.....	40
7-4 一般廃棄物処理業者等関係.....	40
8. ダイオキシン類対策等の状況	41

II 資料編

1. ごみ処理の概況	
(1) ごみ処理フロー（平成 21 年度実績）	42
(2) ごみ処理の状況（市町村別）	43
(3) 1 人 1 日当たり総排出量別・リサイクル率別市町村一覧（平成 21 年度）	45
(4) ごみの収集体制・分別状況（生活系）	45
(5) 保管施設整備状況	46
(6) 平成 21 年度資源回収状況	47
(7) ごみ処理施設整備状況	49
(8) 不燃物処理施設整備状況（粗大ごみ処理施設含む）	51
(9) 埋立処分地施設整備状況	53
(10) 焼却施設（溶融施設・ごみ燃料化施設含む）整備状況図 （平成 22 年 3 月 31 日現在）	55
2. し尿処理の概況	
(1) し尿処理フロー（平成 21 年度実績）	56
(2) 衛生処理人口	57
(3) し尿処理の状況（市町村別）	59
(4) し尿処理施設整備状況	61
(5) コミュニティ・プラント施設整備状況	63
(6) し尿処理施設整備状況図（平成 22 年 3 月 31 日現在）	64
3. 廃棄物処理事業の概要	
(1) 廃棄物処理事業従事職員	65
(2) 委託・許可件数	66
(3) 一般廃棄物処理事業者等関係整備状況	67
(4) 廃棄物事業経費（市町村別）	68
(5) 廃棄物事業経費（事務組合別）	70
4. 浄化槽整備状況	
(1) 年度別浄化槽設置状況	72
(2) 市町村別・規模別浄化槽設置状況（平成 21 年度末）	73
(3) 浄化槽設置整備事業実績（個人設置型）	74
(4) 市町村設置型浄化槽整備実績（平成 21 年度末）	75
(5) 浄化槽法定検査（法第 11 条）実施状況	76
5. 参 考 資 料	
島根県における一般廃棄物処理体制	77
廃棄物処理関係一部事務組合一覧表	78
島根県の廃棄物行政機関	80

I 概要編

1. ごみ処理の概要

(1) ごみの総排出量

県内のごみ総排出量と処理の推移を表 1-1 及び図 1-1 に、計画収集人口の割合を図 1-2 に示す。

平成 21 年度における県内のごみ総排出量は 237,847t であり、前年に比べ約 1.5%の減少となっている。

計画収集人口は 725,900 人で総人口の 99.7%となっている。1 人 1 日当たりごみ排出量は 895g で、前年より 8g 減少している。

ごみ総排出量及び 1 人 1 日当たりごみ排出量は災害廃棄物の発生した平成 18 年度を除くと近年減少傾向が続いている。

表1-1 ごみ排出量と処理の推移

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総人口(人)	747,988	744,794	739,982	732,013	728,413
計画収集人口	744,946	742,403	737,579	729,645	725,900
自家処理人口	3,042	2,391	2,403	2,368	2,513
計画収集率(%)	99.6	99.7	99.7	99.7	99.7
ごみ総排出量(t/年)	258,251	272,881	255,790	241,355	237,847
計画収集量	204,419	216,204	206,292	195,999	192,308
直接搬入量	51,467	54,286	47,115	42,911	43,187
集団回収量	2,365	2,391	2,383	2,445	2,352
ごみ総処理量(t/年)	255,886	269,584	253,383	239,034	234,430
直接焼却	173,259	170,346	167,034	163,595	160,545
焼却以外	75,955	79,564	79,911	70,148	66,987
直接埋立	6,672	19,674	6,438	5,291	6,898
1人1日当たり ごみ排出量 (g)	946	1,004	944	903	895
災害廃棄物 (t/年)	-	(997)	-	-	-

注) 災害廃棄物は災害廃棄物処理事業国庫補助金の適用を受けて処理を行った量で、ごみ総排出量の内数

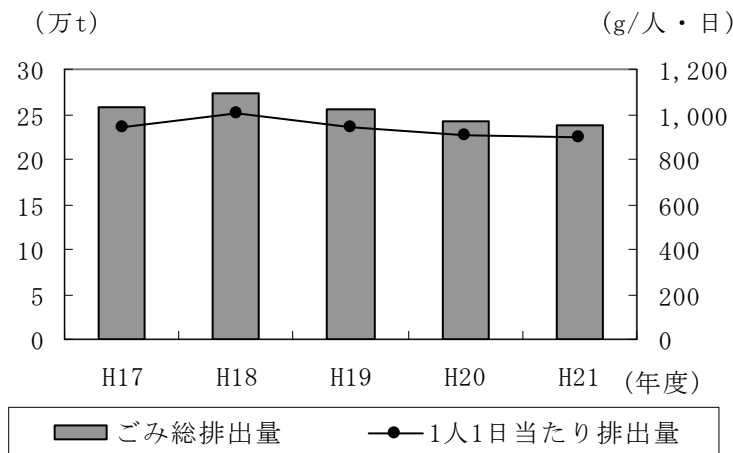


図1-1 ごみ総排出量の推移

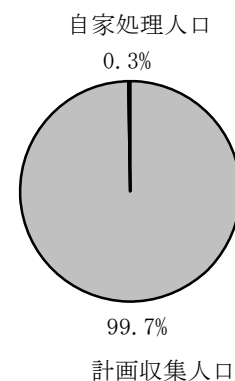


図1-2 計画収集人口の割合

注) ごみ総排出量 (t/年) = 計画収集量 + 直接搬入量 + 集団回収量

ごみ総処理量 = 直接焼却 + 焼却以外 + 直接埋立量

1 人 1 日 当 たり ご み 排 出 量 (g/人・日) = ご み 総 排 出 量 / 総 人 口 / 365 日 (366 日) × 10⁶

(2) 各地区の状況

<松江地区>

①松江市

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

②東出雲町

可燃ごみ処理は、松江市に委託している。

③安来市

可燃ごみ処理は、平成19年4月25日より焼却施設を休止し、民間業者へ委託処理している。

当地区のごみ総排出量は83,359t、処理量合計は83,055tであり、1人1日当たりごみ排出量は908gと県平均の895gを上回っている。

<出雲地区>

①奥出雲町

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

②雲南市，飯南町

可燃ごみ処理は、雲南市の旧大東町、旧加茂町、旧木次町、旧三刀屋町はごみ燃料化施設で行っている。雲南市の旧吉田村、旧掛合町及び飯南町では、中継施設を経由して出雲市に委託している。

③出雲市

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

④斐川町

可燃ごみ処理は、出雲市に委託している。

当地区のごみ総排出量は78,482t、処理量合計は76,045tであり、1人1日当たりごみ排出量は900gと県平均の895gを上回っている。

<浜田地区>

①大田市

可燃ごみ処理は、中継施設を経由し、出雲市に委託している。

②川本町，美郷町，邑南町

可燃ごみ処理は、邑智郡総合事務組合で行っている。

③浜田市，江津市

可燃ごみ処理は、浜田地区広域行政組合で行っている。

④益田市，津和野町，吉賀町

可燃ごみ処理は、益田地区広域市町村圏事務組合で行っている。

当地区のごみ総排出量は65,641t、処理量合計は64,965tであり、1人1日当たりごみ排出量は835gと県平均の895gを下回っている。

< 隠岐地区 >

① 隠岐の島町

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

② 海士町

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

③ 西ノ島町

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

④ 知夫村

可燃ごみ処理は、単独で行っている。

当地区のごみ総排出量は 10,365t、処理量合計は 10,365t であり、1 人 1 日当たり
ごみ排出量は 1,262g と県平均の 895g を大きく上回っている。

表 1-2 各地区のごみ総排出量と処理内訳

区 分	松江地区	出雲地区	浜田地区	隠岐地区
総人口(人)	251,615	238,797	215,503	22,498
計画収集人口	251,615	237,441	214,346	22,498
自家処理人口	0	1,356	1,157	0
計画収集率(%)	100.0%	99.4%	99.5%	100%
ごみ総排出量(t/年)	83,359	78,482	65,641	10,365
計画収集量	60,933	70,004	56,813	4,558
直接搬入量	22,122	6,995	8,263	5,807
集団回収量	304	1,483	565	0
ごみ総処理量(t/年)	83,055	76,045	64,965	10,365
直接焼却	55,799	49,831	46,717	8,198
焼却以外	25,442	22,163	18,202	1,180
直接埋立	1,814	4,051	46	987
1人1日当たり ごみ排出量 (g)	908	900	835	1,262

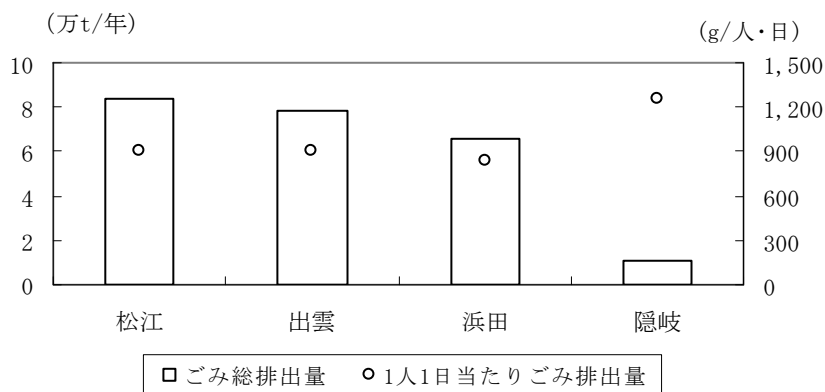


図1-3 ブロック別ごみ排出量

2. ごみの分別収集状況、収集形態の状況

(1) 全県の状況

県内のごみ収集並びに処理の内訳を表 2-1、ごみの収集内訳を図 2-1、ごみの処理内訳を図 2-2 に示す。

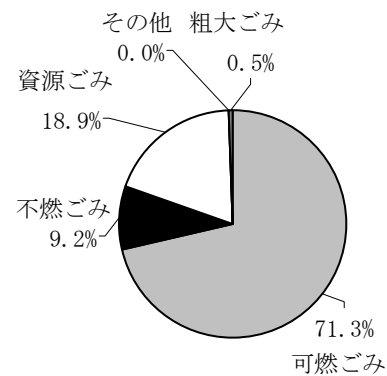
平成 21 年度に市町村から排出されたごみ量は 237,847t であり、収集内訳は、可燃ごみ 71.3%、不燃ごみ 9.2%、資源ごみ 18.9%、粗大ごみ 0.5%、その他は 0.1%未満であった。

処理内訳では、160,545t(68.5%)は直接焼却され、66,987t(28.6%)は破碎・圧縮等焼却以外の中間処理、残りの 6,898t(2.9%)は直接埋立とされている。

県全体で 50,502t がごみから分別・資源化された。集団回収量を含めると 52,854t が資源化された。

表 2-1 ごみ収集並びにごみ処理の内訳

県全体		平成21年度	
計画収集量		192,308	
収集内訳	可燃ごみ	137,181	
	不燃ごみ	17,612	
	資源ごみ	36,403	
	その他	71	
	粗大ごみ	1,041	
直接搬入量		43,187	
集団回収量		2,352	
総排出量		237,847	
自家処理量		1,114	
処理内訳	中		
	間	直接焼却	160,545
		焼却以外	66,987
	最終処分	直接埋立	6,898
		焼却残渣	14,270
	破碎圧縮残渣	13,736	
資源化		50,502	
処理合計		234,430	
リサイクル率 (%)		22.3	
1人1日当たりごみ総排出量 (g)		895	



※四捨五入しているため合計が 100%にならない。

図2-1 ごみの収集内訳

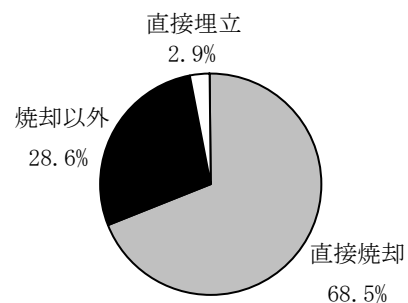


図2-2 ごみの処理内訳

注) リサイクル率 (%) = (資源化量 + 集団回収量) / (処理合計 + 集団回収量) × 100
 処理合計 = 直接焼却 + 焼却以外 + 直接埋立

(2) 各地区の状況

< 松江地区 >

当地区のごみ収集並びにごみ処理の内訳を表 2-2、ごみの収集内訳を図 2-3、ごみの処理内訳を図 2-4 に示す。

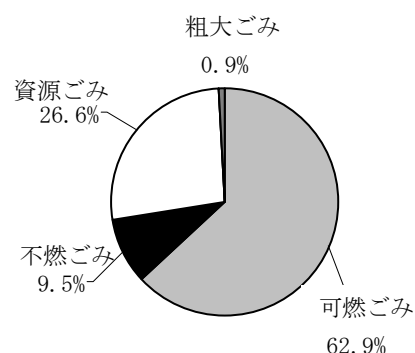
平成 21 年度に当地区内から排出されたごみ量は 83,359t であり、収集内訳は、可燃ごみ 62.9%、不燃ごみ 9.5%、資源ごみ 26.6%、粗大ごみ 0.9%であった。

処理内訳では、55,799t (67.2%) が直接焼却され、25,442t (30.6%) は破碎・圧縮等焼却以外の中間処理、残りの 1,814t (2.2%) は直接埋立とされている。

当地区全体で 18,328t がごみから分別・資源化された。集団回収量を含めると 18,632t が資源化された。

表 2-2 ごみ収集並びにごみ処理の内訳

松江地区		平成21年度	
計画収集量		60,933	
収集内訳	可燃ごみ	38,341	
	不燃ごみ	5,796	
	資源ごみ	16,226	
	その他	0	
	粗大ごみ	570	
直接搬入量		22,122	
集団回収量		304	
総排出量		83,359	
自家処理量		0	
処理内訳	中間	直接焼却	55,799
		焼却以外	25,442
	最終処分	直接埋立	1,814
		焼却残渣	6,219
		破碎圧縮残渣	6,869
	資源化		18,328
	処理合計		83,055
リサイクル率 (%)		22.4	
1人1日当たりごみ総排出量 (g)		908	



※四捨五入しているため合計が 100%にならない。

図2-3 ごみの収集内訳

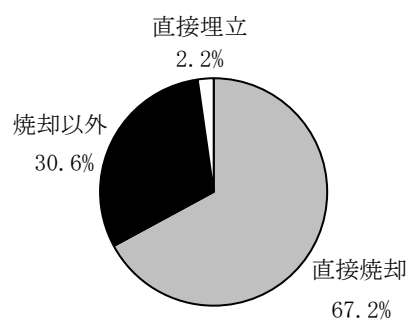


図2-4 ごみの処理内訳

注) リサイクル率 (%) = (資源化量+集団回収量) / (処理合計+集団回収量) × 100
 処理合計=直接焼却+焼却以外+直接埋立

<出雲地区>

当地区のごみ収集並びにごみ処理の内訳を表 2-3、ごみの収集内訳を図 2-5、ごみの処理内訳を図 2-6 に示す。

平成 21 年度に当地区内から排出されたごみ量は 78,482t であり、収集内訳は、可燃ごみ 76.2%、不燃ごみ 10.3%、資源ごみ 13.4%、粗大ごみ 0.1%、その他 0.1%未満であった。

処理内訳では、49,831t(65.5%)が直接焼却され、22,163t(29.1%)は破碎・圧縮等焼却以外の中間処理、残り 4,051t(5.3%)は直接埋立とされている。

当地区全体で 16,294t がごみから分別・資源化された。集団回収量を含めると 17,777t が資源化された。

表 2-3 ごみ収集並びにごみ処理の内訳

出雲地区		平成21年度	
計画収集量		70,004	
収集内訳	可燃ごみ	53,319	
	不燃ごみ	7,193	
	資源ごみ	9,401	
	その他	30	
	粗大ごみ	61	
直接搬入量		6,995	
集団回収量		1,483	
総排出量		78,482	
自家処理量		690	
処理内訳	中間	直接焼却	49,831
		焼却以外	22,163
	最終処分	直接埋立	4,051
		焼却残渣	4,478
		破碎圧縮残渣	2,716
	資源化		16,294
処理合計		76,045	
リサイクル率 (%)		22.9	
1人1日当たりごみ総排出量 (g)		900	

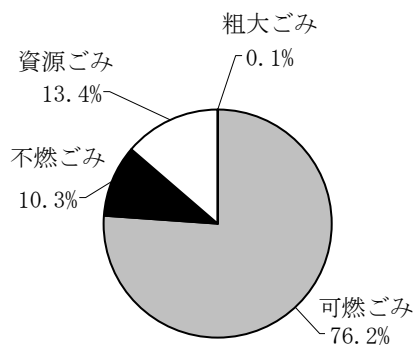
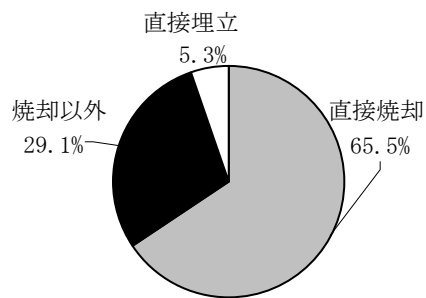


図2-5 ごみの収集内訳



※四捨五入しているため合計が 100%にならない。

図2-6 ごみの処理内訳

注) リサイクル率 (%) = (資源化量+集団回収量) / (処理合計+集団回収量) × 100
 処理合計=直接焼却+焼却以外+直接埋立

<浜田地区>

当地区のごみ収集並びにごみ処理の内訳を表 2-4、ごみの収集内訳を図 2-7、ごみの処理内訳を図 2-8 に示す。

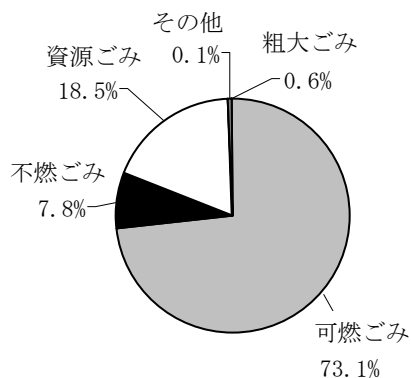
平成 21 年度に当地区内から排出されたごみ量は 65,641t であり、収集内訳は、可燃ごみ 73.1%、不燃ごみ 7.8%、資源ごみ 18.5%、粗大ごみ 0.6%、その他 0.1%であった。

処理内訳では、46,717t(71.9%)が直接焼却され、18,202t(28.0%)は破碎・圧縮等焼却以外の中間処理、残り 46t(0.1%)は直接埋立とされている。

当地区全体で 15,117t がごみから分別・資源化された。集団回収量を含めると 15,682t が資源化された。

表 2-4 ごみ収集並びにごみ処理の内訳

浜田地区		平成21年度	
計画収集量		56,813	
収集内訳	可燃ごみ	41,513	
	不燃ごみ	4,435	
	資源ごみ	10,486	
	その他	41	
	粗大ごみ	338	
直接搬入量		8,263	
集団回収量		565	
総排出量		65,641	
自家処理量		424	
処理内訳	中間	直接焼却	46,717
		焼却以外	18,202
	最終処分	直接埋立	46
		焼却残渣	2,188
		破碎圧縮残渣	3,834
	資源化		15,117
	処理合計		64,965
リサイクル率 (%)		23.9	
1人1日当たりごみ総排出量 (g)		835	



※四捨五入しているため合計が 100%にならない。

図2-7 ごみの収集内訳

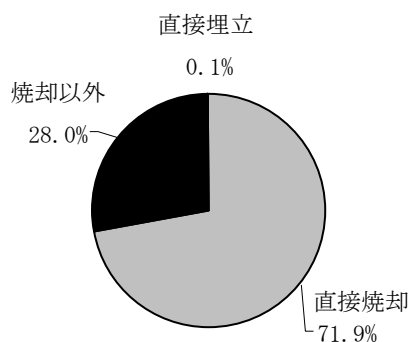


図2-8 ごみの処理内訳

注) リサイクル率 (%) = (資源化量+集団回収量) / (処理合計+集団回収量) × 100
 処理合計=直接焼却+焼却以外+直接埋立

< 隠岐地区 >

当地区のごみ収集並びにごみ処理の内訳を表 2-5、ごみの収集内訳を図 2-9、ごみの処理内訳を図 2-10 に示す。

平成 21 年度に当地区内から排出されたごみ量は 10,365t であり、収集内訳は、可燃ごみ 87.9%、不燃ごみ 4.1%、資源ごみ 6.4%、粗大ごみ 1.6%であった。

処理内訳では 8,198t (79.1%) が直接焼却され、1,180t (11.4%) は破碎・圧縮等焼却以外
の中間処理、残り 987t (9.5%) は直接埋立とされている。

当地区全体で 763t がごみから分別・資源化された。

表 2-5 ごみ収集並びにごみ処理の内訳

隠岐地区		平成21年度	
計画収集量		4,558	
収集内訳	可燃ごみ	4,008	
	不燃ごみ	188	
	資源ごみ	290	
	その他	0	
	粗大ごみ	72	
直接搬入量		5,807	
集団回収量		0	
総排出量		10,365	
自家処理量		0	
処理内訳	中間	直接焼却	8,198
		焼却以外	1,180
	最終処分	直接埋立	987
		焼却残渣	1,385
		破碎圧縮残渣	317
	資源化		763
	処理合計		10,365
リサイクル率 (%)		7.4	
1人1日当たりごみ総排出量 (g)		1,262	

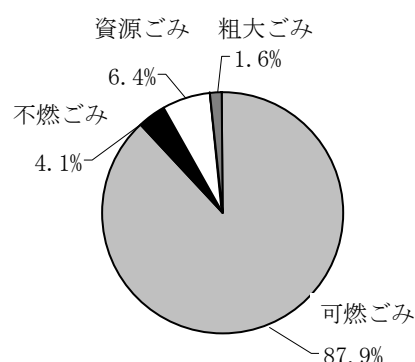


図2-9 ごみの収集内訳

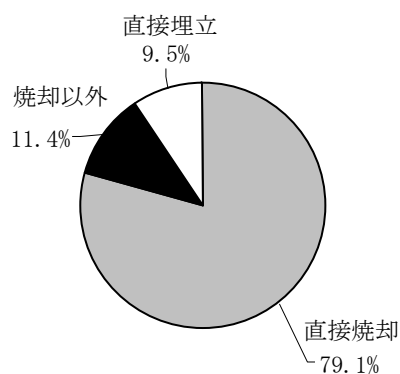


図2-10 ごみの処理内訳

注) リサイクル率 (%) = (資源化量 + 集団回収量) / (処理合計 + 集団回収量) × 100
処理合計 = 直接焼却 + 焼却以外 + 直接埋立

3. ごみ処理施設の状況

(1) 全県の状況

平成 21 年度末現在における県内のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表 3-1、2 に示す。

県内のごみ焼却施設は 11 施設(処理能力 766.06 t/日)、ごみ燃料化施設は、1 施設(処理能力 30t/日)である。可燃ごみを焼却施設まで運搬するための中継施設は 2 施設、資源化等施設は 22 施設、粗大ごみ処理施設は 13 施設、保管施設は 14 施設である。

埋立中の最終処分場は 33 施設あり、全体埋立容量は 2,043,666m³、残余容量は 759,599 m³となっている。

表3-1 ごみ処理施設の状況

施設	施設数 ^{※1}	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	11	766.06	—
ごみ燃料化施設	1	30	—
中継施設	2	60	—
資源化等の施設	22	245.87	—
粗大ごみ処理施設	13	248.9	—
保管施設	14	25,310(t/年度) ^{※2}	—
最終処分場	33	2,043,666 (m ³)	759,599 (m ³)

※1. 埋立終了、廃止、整備中の施設は含まない。

2. 保管施設の処理能力は、平成 21 年度保管量である。

表3-2 焼却施設の状況

種類	焼却		ガス化溶融	ごみ燃料化(RDF)	合計
	全連続	バッチ	全連続		
炉型式	全連続	バッチ	全連続		
施設数	3	6	2	1	12
規模 (t/日)	374.5	75.56	316	30	796.06

※ごみ燃料化施設 (RDF) 及びガス化溶融施設は、可燃ごみを処理する施設であるため焼却施設に含めて計上した。

(2) 各地区の状況

<松江地区>

①松江市・東出雲町

松江市・東出雲町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表3-3、4に示す。

ごみ焼却施設は2施設(処理能力312.5t/日)で、共に全連続運転による処理を行っている。

資源化等施設は8施設、粗大ごみ処理施設は1施設、保管施設は3施設である。

埋立中の最終処分場は9施設あり、全体埋立容量は818,452m³、残余容量は186,065m³となっている。

表3-3 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	2	312.5	—
資源化等の施設	8	106.7	—
粗大ごみ処理施設	1	59	—
保管施設	3	14,060 (t/年度) ^{※1}	—
最終処分場 ^{※2}	9	818,452 (m ³)	186,065 (m ³)

※1. 保管施設の処理能力は、平成21年度保管量である。

2. 埋立が終了した施設は含まない。

表3-4 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	種類	炉型式
松江市	南工場	112.5	焼却	全連続
	北工場	200	焼却	全連続

②安来市

安来市のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表3-5、6に示す。

ごみ焼却施設は1施設(処理能力52t/日)で平成19年4月25日より休止中である。

粗大ごみ処理施設は3施設である。

埋立中の最終処分場は3施設あり、全体埋立容量は99,304m³、残余容量は55,942m³となっている。

表3-5 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量(H22.3月末)
粗大ごみ処理施設	3	30.9	—
最終処分場	3	99,304(m ³)	55,942(m ³)

表3-6 焼却施設の状況(休止中)

自治体名	施設名称	処理能力(t/日)	種類	炉型式
安来市	清瀬クリーンセンター	52	焼却	准連続

※1. ごみ焼却施設は平成19年4月25日より休止中。

<出雲地区>

①奥出雲町

奥出雲町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表3-7、8に示す。

ごみ焼却施設は1施設(処理能力20t/日)で、バッチ運転による処理を行っている。

粗大ごみ処理施設は1施設、保管施設は1施設である。

埋立中の最終処分場は1施設あり、全体埋立容量は31,360m³、残余容量は6,790m³となっている。

表3-7 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	20	—
粗大ごみ処理施設	1	7	—
保管施設	1	203 (t/年度) ^{*1}	—
最終処分場 ^{*2}	1	31,360 (m ³)	6,790 (m ³)

※1. 保管施設の処理能力は、平成21年度保管量である。

2. 埋立が終了した施設は含まない。

表3-8 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	種類	炉型式
奥出雲町	仁多可燃物 処理センター	20	焼却	バッチ

②雲南市・飯南町

雲南市・飯南町のごみ処理施設の状況とごみ燃料化施設及び中継施設の状況を表3-9～11に示す。

雲南市のうち旧大東町、旧加茂町、旧木次町、旧三刀屋町の可燃ごみは、ごみ燃料化施設で処理を行っている。また、雲南市のうち旧吉田村、旧掛合町、飯南町の可燃ごみは、中継施設において、圧縮・梱包処理後、出雲エネルギーセンターへ搬出している。

資源化等施設は2施設、保管施設は2施設である。

埋立中の最終処分場は3施設あり、全体埋立容量は41,300m³、残余容量は28,100m³となっている。

表3-9 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ燃料化施設	1	30	—
中継施設	1	15	—
資源化等の施設	2	14.9	—
保管施設	2	885(t/年度) ^{※1}	—
最終処分場	3	41,300 (m ³)	28,100 (m ³)

※1. 保管施設の処理能力は、平成21年度保管量である。

表3-10 ごみ燃料化施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	種類
雲南市・飯南町 事務組合	雲南エネルギー センター	30	ごみ燃料化

表3-11 中継施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	処理内容
雲南市・飯南町 事務組合	いいしクリーンセンター	15	圧縮・梱包

③出雲市・斐川町

出雲市・斐川町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表 3-12、13 に示す。

ごみ焼却施設は 1 施設(処理能力 218 t/日)で、全連続運転によるガス化溶融(キルン式)処理が行われている。

資源化等施設は 2 施設、粗大ごみ処理施設は 3 施設、保管施設は 2 施設である。

埋立中の最終処分場は 4 施設あり、全体埋立容量は 528, 231m³、残余容量は 345, 259m³となっている。

表3-12 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	218	—
資源化等の施設	2	75	—
粗大ごみ処理施設	3	83	—
保管施設	2	6,345(t/年度) ^{※1}	—
最終処分場 ^{※2}	4	528,231 (m ³)	345,259 (m ³)

※1. 保管施設の処理能力は、平成 21 年度保管量である。

2. 埋立が終了した施設は含まない。

表3-13 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力(t/日)	種類	炉型式
出雲市	出雲エネルギーセンター	218	ガス化溶融(キルン式)	全連続

<浜田地区>

①大田市

大田市のごみ処理施設の状況と中継施設の状況を表 3-14、15 示す。

可燃ごみ処理は、中継施設において、圧縮・梱包処理後、出雲エネルギーセンターへ搬出している。

資源化等施設は 3 施設、粗大ごみ処理施設は 1 施設、保管施設は 3 施設である。

埋立中の最終処分場は 3 施設あり、全体埋立容量は 112,648m³、残余容量は 8,480m³となっている。

表3-14 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
中継施設	1	45	—
資源化等の施設	3	11	—
粗大ごみ処理施設	1	25	—
保管施設	3	1,458 (t/年度) [※]	—
最終処分場	3	112,648 (m ³)	8,480 (m ³)

※保管施設の処理能力は、平成 21 年度保管量である。

表3-15 中継施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	処理内容
大田市	大田可燃物中間処理施設	45	破碎・圧縮・梱包

②川本町・美郷町・邑南町

川本町・美郷町・邑南町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表3-16、17に示す。

ごみ焼却施設は1施設(処理能力12t/日)で、バッチ運転による処理を行っている。

資源化等施設は1施設、粗大ごみ処理施設は1施設、保管施設は1施設である。

埋立中の最終処分場は1施設あり、全体埋立容量は14,300m³、残余容量は7,349m³となっている。

表3-16 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	12	—
資源化等の施設	1	1.7	—
粗大ごみ処理施設	1	5	—
保管施設	1	1,544(t/年度)*	—
最終処分場	1	14,300 (m ³)	7,349 (m ³)

*保管施設の処理能力は、平成21年度保管量である。

表3-17 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	種類	炉型式
邑智郡総合事務組合	笹畑クリーンセンター ごみ焼却施設	12	焼却	バッチ

③浜田市・江津市

浜田市・江津市のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表 3-18、19 に示す。

ごみ焼却施設は 1 施設(処理能力 98 t/日)で、全連続運転によるガス化溶融(シャフト式)による処理を行っている。

資源化等施設は 2 施設、粗大ごみ処理施設は 2 施設である。

埋立中の最終処分場は 3 施設あり、全体埋立容量は 136,200m³、残余容量は 17,380m³となっている。

表3-18 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	98	—
資源化等の施設	2	10.77	—
粗大ごみ処理施設	2	34	—
最終処分場 ※	3	136,200 (m ³)	17,380 (m ³)

※埋立が終了した施設は含まない。

表3-19 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力(t/日)	種類	炉型式
浜田地区広域行政組合	エコクリーンセンター	98	ガス化溶融(シャフト式)	全連続

④益田市・津和野町・吉賀町

益田市・津和野町・吉賀町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表3-20、21に示す。

ごみ焼却施設は1施設(処理能力62t/日)で、全連続運転による処理を行っている。

資源化等施設は2施設、保管施設は1施設である。

埋立中の最終処分場は3施設あり、全体埋立容量は156,871m³、残余容量は29,811m³となっている。

表3-20 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	62	—
資源化等の施設	2	22.1	—
保管施設	1	771 (t/年度) ^{*1}	—
最終処分場 ^{*2}	3	156,871 (m ³)	29,811 (m ³)

※1. 保管施設の処理能力は、平成21年度保管量である。

※2. 埋立が終了した施設は含まない。

表3-21 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	種類	炉型式
益田地区広域 市町村圏事務組合	益田地区広域 クリーンセンター	62	焼却	全連続

<隠岐地区>

①隠岐の島町

隠岐の島町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表3-22、23に示す。

ごみ焼却施設は1施設(処理能力25t/日)で、バッチ運転による処理を行っている。

資源化等施設は1施設である。

埋立中の最終処分場は1施設あり、全体埋立容量は80,000m³、残余容量は60,615m³となっている。

表3-22 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量(H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	25	—
資源化等の施設	1	2.7	—
最終処分場※	1	80,000(m ³)	60,615(m ³)

※埋立が終了した施設は含まない。

表3-23 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力(t/日)	種類	炉型式
隠岐の島町	島後清掃センター	25	焼却	バッチ

②海士町

海士町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表 3-24、25 に示す。

海士町のごみ焼却施設は 1 施設（処理能力 7t/日）で、バッチ運転による処理を行っている。

資源化等施設は 1 施設、粗大ごみ処理施設は 1 施設、保管施設は 1 施設である。

埋立中の最終処分場は 1 施設あり、全体埋立容量は 12,000m³、残余容量は 8,934m³となっている。

表3-24 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	7	—
資源化等の施設	1	1	—
粗大ごみ処理施設	1	5	—
保管施設	1	44 (t/年度)*	—
最終処分場	1	12,000 (m ³)	8,934 (m ³)

*保管施設の処理能力は、平成 21 年度保管量である。

表3-25 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力 (t/日)	種類	炉型式
海士町	海士町清掃センター	7	焼却	バッチ

③西ノ島町

西ノ島町のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表 3-26、27 に示す。

西ノ島町のごみ焼却施設は 1 施設（処理能力 10t/日）で、バッチ運転による処理を行っている。

埋立中の最終処分場は 1 施設あり、全体埋立容量は 13,000m³、残余容量は 4,874m³となっている。

なお、資源ごみは海士町の資源化施設にて処理している。

表3-26 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	10	—
最終処分場	1	13,000 (m ³)	4,874 (m ³)

表3-27 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力(t/日)	種類	炉型式
西ノ島町	清美苑	10	焼却	バッチ

④知夫村

知夫村のごみ処理施設の状況と焼却施設の状況を表 3-28、29 に示す。

知夫村のごみ焼却施設は 1 施設（処理能力 1.56t/日）で、バッチ運転による処理を行っている。

なお、資源ごみ及び焼却残渣は海士町の資源化施設と最終処分場にて処理・処分している。

表3-28 ごみ処理施設の状況

施設	施設数	処理能力(t/日)	残余容量 (H22.3月末)
ごみ焼却施設	1	1.56	—

表3-29 焼却施設の状況

自治体名	施設名称	処理能力(t/日)	種類	炉型式
知 夫 村	知夫村ゴミ焼却場	1.56	焼却	バッチ

4. ごみ減量化・資源化状況

(1) 全県の状況

県内における資源化の状況を表4-1、市町村による資源化の内訳を図4-1、集団回収の内訳を図4-2に示す。

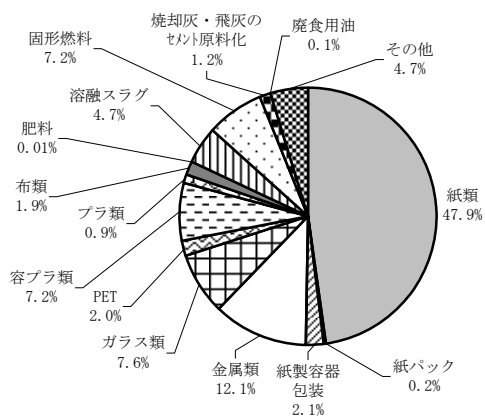
平成21年度に市町村等における分別収集により直接資源化された量及び中間処理後に再生利用された量は50,502tであった。その内、紙類が24,196t(47.9%)で最も多く、次に、金属類6,135t(12.1%)、ガラス類3,843t(7.6%)であった。

また、集団回収により資源された量は2,352tであり、紙類が2,062t(87.6%)とほとんどを占めている。

表4-1 資源化の状況

区分	紙類	紙パック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	PET	容器包装プラ	プラ類
市町村	24,196	98	1,049	6,135	3,843	1,034	3,655	473
集団回収	2,062	53	0	134	57	0	0	0

区分	布類	肥料	溶融スラグ	固形燃料	焼却灰・飛灰のセメント原料化	廃食用油	その他	計 (t/年)
市町村	966	4	2,377	3,653	594	63	2,362	50,502
集団回収	46	0	0	0	0	0	0	2,352



※四捨五入しているため合計が100%にならない。

図4-1 市町村による資源化の内訳

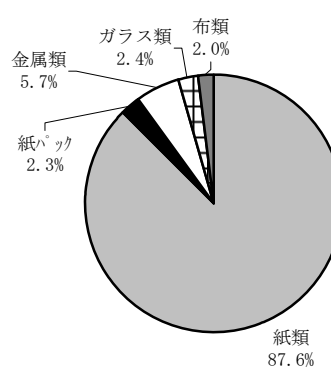


図4-2 集団回収の内訳

(2) 各地区の状況

<松江地区>

当地区における資源化の状況を表4-2、市町村による資源化の内訳を図4-3、集団回収の内訳を図4-4に示す。

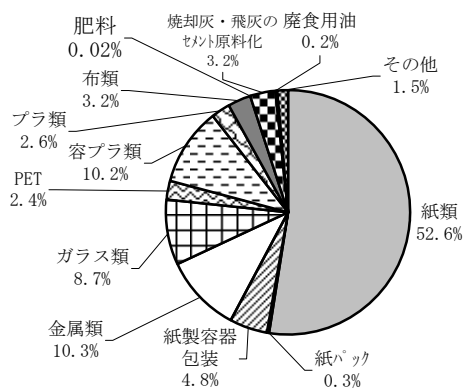
平成21年度に当地区の市町村等における分別収集により直接資源化された量及び中間処理後に再生利用された量は18,328tであった。その内、紙類が9,647t(52.6%)で最も多く、次に、金属類1,887t(10.3%)、容器包装プラスチック類1,870t(10.2%)であった。

また、集団回収により資源化された量は304tであり、紙類が254t(83.6%)とほとんどを占めている。

表4-2 資源化の状況

区分	紙類	紙パック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	PET	容器包装プラ	プラ類
市町村	9,647	47	876	1,887	1,593	449	1,870	473
集団回収	254	50	0	0	0	0	0	0

区分	布類	肥料	溶融スラグ	固形燃料	焼却灰・飛灰のセメント原料化	廃食用油	その他	計(t/年)
市町村	587	4	0	0	594	35	266	18,328
集団回収	0	0	0	0	0	0	0	304



※四捨五入しているため合計が100%にならない。

図4-3 市町村による資源化の内訳

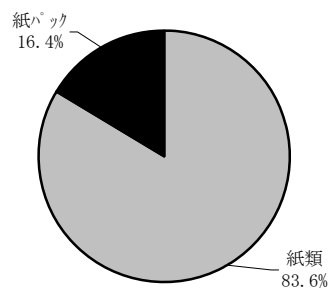


図4-4 集団回収の内訳

<出雲地区>

当地区における資源化の状況を表4-3、市町村による資源化の内訳を図4-5、集団回収の内訳を図4-6に示す。

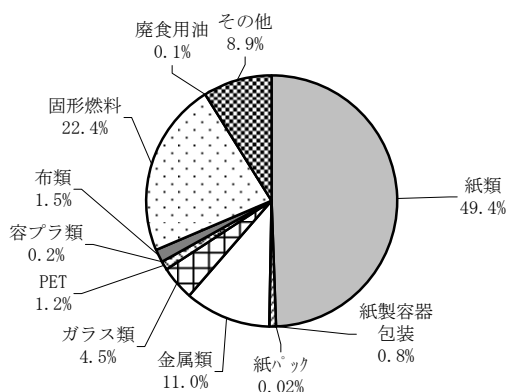
平成21年度に市町村等における分別収集により直接資源化された量及び中間処理後に再生利用された量は16,294tであった。その内、紙類が8,057t(49.4%)で最も多く、次に固形燃料3,653t(22.4%)、金属類1,793t(11.0%)であった。

また、集団回収により資源化された量は1,483tであり、紙類が1,330t(89.7%)とほとんどを占めている。

表4-3 資源化の状況

区分	紙類	紙パック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	PET	容器包装プラ	プラ類
市町村	8,057	3	130	1,793	730	190	27	0
集団回収	1,330	2	0	115	14	0	0	0

区分	布類	肥料	溶融スラグ	固形燃料	焼却灰・飛灰のセメント原料化	廃食用油	その他	計(t/年)
市町村	248	0	0	3,653	0	11	1,452	16,294
集団回収	22	0	0	0	0	0	0	1,483



※四捨五入しているため合計が100%にならない。

図4-5 市町村による資源化の内訳

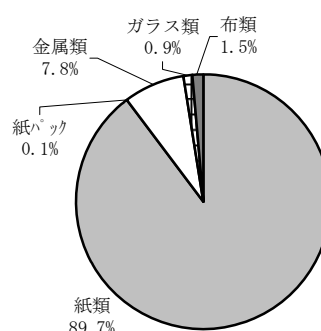


図4-6 集団回収の内訳

<浜田地区>

当地区における資源化の状況を表4-4、市町村による資源化の内訳を図4-7、集団回収の内訳を図4-8に示す。

平成21年度に当地区の市町村等における分別収集により直接資源化された量及び中間処理後に再生利用された量は15,117tであった。その内、紙類が6,215t(41.1%)で最も多く、次に溶融スラグ2,377t(15.7%)、金属類2,101t(13.9%)であった。

また、集団回収により資源化された量は565tであり、紙類が478t(84.6%)とほとんどを占めた。

表4-4 資源化の状況

区 分	紙類	紙ハック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	PET	容器包装プラ	プラ類
市町村	6,215	48	43	2,101	1,436	374	1,755	0
集団回収	478	1	0	19	43	0	0	0

区 分	布類	肥料	溶融スラグ	固形燃料	焼却灰・飛灰のセメント原料化	廃食用油	その他	計 (t/年)
市町村	131	0	2,377	0	0	14	623	15,117
集団回収	24	0	0	0	0	0	0	565

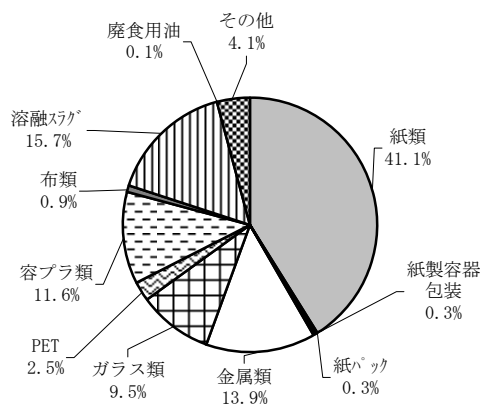


図4-7 市町村による資源化の内訳

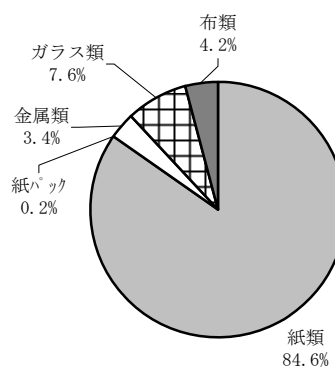


図4-8 集団回収の内訳

< 隠岐地区 >

隠岐地区における資源化の状況を表 4-5、市町村による資源化の内訳を図 4-9 に示す。

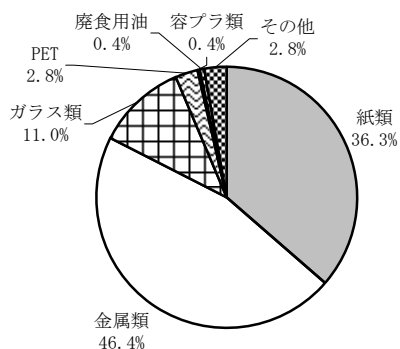
平成 21 年度に当地区の市町村等における分別収集により直接資源化された量及び中間処理後に再生利用された量は 763t であった。その内、金属類が 354t (46.4%) で最も多く次に紙類 277t(36.3%)、ガラス類 84t (11.0%) であった。

なお、集団回収は行われていない。

表4-5 資源化の状況

区 分	紙類	紙パック	紙製容器 包装	金属類	ガラス類	PET	容器包装 プラ	プラ類
市町村	277	0	0	354	84	21	3	0

区 分	布類	肥料	溶融 スラグ	固形 燃料	焼却灰・飛 灰のセメン ト原料化	廃食用油	その他	計 (t/年)
市町村	0	0	0	0	0	3	21	763



※四捨五入しているため合計が 100%にならない。

図4-9 市町村による資源化の内訳

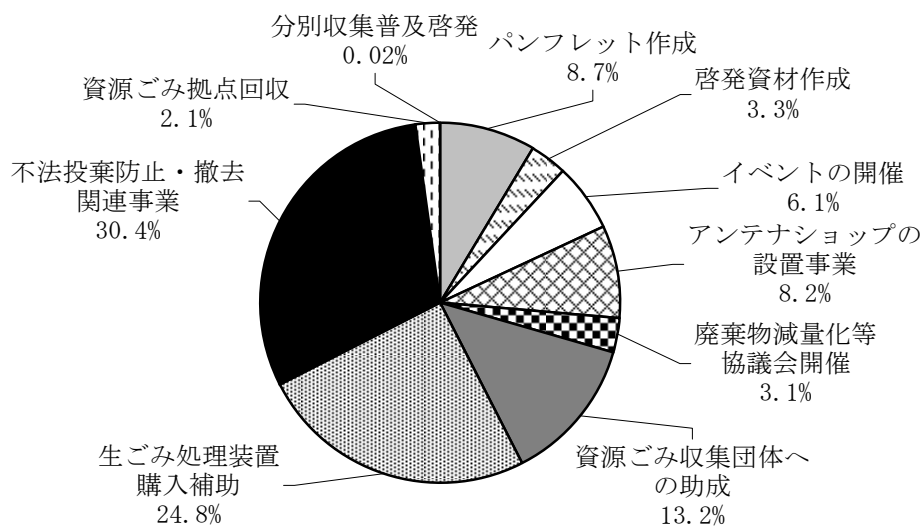
5. 廃棄物減量化に対する施策、住民支援措置

平成22年度（平成23年1月31日現在）ごみの減量化・再生利用の促進に関する事業について表5-1、可燃・不燃ごみ等収集袋・容器の指定状況(生活系、事業系)について表5-2～4、生ごみ処理機等の購入に対する補助について表5-5、事業予算額の内訳について図5-1に示す。

生ごみ堆肥化装置の設置助成や不法投棄関連事業に予算が多く使われている。

表5-1 平成22年度（平成23年1月31日現在）ごみの減量化・再生利用の促進に関する事業

事業類型	事業名	自治体数	当初予算額(千円)
啓発資料作成等	パンフレット作成	6	4,475
	キャンペーン用啓発資材作成	1	1,719
イベント等の開催	イベントの開催	7	3,129
	環境アンテナショップ設置事業	1	4,200
ごみ減量化に関する助成	廃棄物減量化等協議会開催	5	1,607
	資源ごみ団体回収への助成	5	6,764
	生ごみ堆肥化装置の設置補助	11	12,766
	資源ごみ回収機器の貸出	1	0
啓発事業等	不法投棄防止事業	13	15,642
	資源ごみ拠点回収	1	1,081
	分別収集普及啓発	1	12
合計		-	51,395



※四捨五入しているため合計が100%にならない。

図5-1 平成22年度ごみの減量化・再生利用の促進に関する事業予算額の内訳

表5-2 可燃・不燃ごみ等収集袋・容器の指定状況(生活系)

平成22年度(平成23年1月31日現在)

区分 市町村	ごみ区分	色	容量	値段	材質
				1枚あたり	
松江市	可燃	半透明(白)	20/30/45 l	12/15/18 円	高密度ポリエチレン(炭酸カルシウム10%)
	不燃	半透明(緑)	30/45 l	16/19 円	低密度ポリエチレン
	資源	透明	30/45 l	16/19 円	低密度ポリエチレン
浜田市	可燃	緑 粗大シール	400×500mm	21/31.5/42 円 250 円(粗大シール)	中密度ポリエチレン
	〃		500×650mm		
	〃		700×800mm		
	不燃	青 粗大シール	300×420mm	10.5/21/31.5/ 42 円 250 円(粗大シール)	低密度ポリエチレン
	〃		400×500mm		
	〃		500×650mm		
資源	水色, 灰色	700×800mm	15.7 円 21 円 10.5 円 15.7 円	低密度ポリエチレン	
〃		400×500mm			
〃		500×650mm			
出雲市	可燃	半透明(乳白)	20/40 l	30/50 円	高密度ポリエチレン
	不燃	透明(黄・赤)	20/40 l	30/50 円	低密度ポリエチレン
	資源	透明(無色)	20/40 l	5/10 円	低密度ポリエチレン
益田市	可燃(大)	半透明(黄色)	800×600/420mm	60 円	高密度ポリエチレンローテンLL(柔軟材)10% 混入
	〃(小)	〃	700×540/350mm	40 円	
	不燃	半透明(薄色)	870×650/460mm	50 円	低密度ポリエチレン
	〃	〃	700×550/390mm	30 円	低密度ポリエチレン
	資源	透明	870×650/460mm	20 円	
大田市	可燃	透明(黄)	20/30/45 l	25/30/50 円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(白)	30/45 l	30/50 円	低密度ポリエチレン
	資源	半透明(白)	45 l	無料	低密度ポリエチレン
安来市	可燃	半透明(黄)	15/30/45 l	25/35/45 円	高密度ポリエチレン
	不燃	透明(無色)	15/30/45 l	25/30/35 円	低密度ポリエチレン
	資源	透明(無色)	15/30/45 l	25/30/35 円	低密度ポリエチレン
江津市	可燃・不燃	半透明(黄)	15/30/45 l	15/20/30 円	高密度ポリエチレン
雲南市	可燃	半透明(黄)	20/40 l	30/44 円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(青)	20/45 l	32/42 円	低密度ポリエチレン
	資源	半透明(緑)	20/45 l	32/42 円	低密度ポリエチレン
東出雲町	可燃	半透明(黄)	30/45 l	15/18 円	高密度ポリエチレン/活性炭配合
	不燃	透明(緑)	45 l	30 円	低密度ポリエチレン
	資源	透明(青)	30/45 l	12/15 円	低密度ポリエチレン
奥出雲町	可燃	半透明	30/45 l	5.08/7.1 円	炭酸入り高密度ポリエチレン
	不燃	透明(赤)	45 l	11.1 円	低密度ポリエチレン
	資源	透明(青・緑・黄)	45 l	11.1 円	低密度ポリエチレン
飯南町	可燃	半透明(黄)	30/45 l	42/63 円	高密度ポリエチレン
	〃	〃	20/40 l	30/44 円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(青)	20/45 l	32/42 円	
資源	半透明(緑)	20/45 l	32/42 円	高密度ポリエチレン	
斐川町	可燃	半透明(乳白)	600×500mm	25 円	活性炭入り高密度ポリエチレン
	〃	半透明(黄)	800×650mm	50 円	低密度ポリエチレン
	不燃	透明	600×500mm	25 円	
〃	〃	800×650mm	50 円		
川本町	可燃	半透明(白)	15/30 l	31.5/63 円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(白)	25 l	31.5 円	高密度ポリエチレン
	資源(ビン)	半透明(白)	25 l	15.7 円	高密度ポリエチレン
	資源(カン)	半透明(薄緑色)	45 l		
	資源(容器包装プラ)	半透明(桃色)	45 l		
	資源(容器包装紙)	半透明(黄緑色)	45 l		
	資源(ペットボトル)	半透明(水色)	45 l		
	粗大	白色シール	5枚綴り/シート	157 円/1シート5枚	紙

注) 1. 材質は市町村の調査結果を記載している。

2. 一定枚数無料配布している自治体も含む。

表5-3 可燃・不燃ごみ等収集袋・容器の指定状況(生活系)

平成22年度(平成23年1月31日現在)

区分	ごみ区分	色	容量	値段	材質
				1枚あたり	
市町村 美郷町	可燃	半透明(白)	10/25ℓ	31.5/63円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(白)	25ℓ	31.5円	高密度ポリエチレン
	資源(ビン)	半透明(白)	25ℓ	15.7円	高密度ポリエチレン
	資源(カン)	半透明(薄緑色)	45ℓ		
	資源(容器包装プラ)	半透明(桃色)	45ℓ		
	資源(容器包装紙)	半透明(黄緑色)	45ℓ		
	資源(ペットボトル)	半透明(水色)	45ℓ		
	粗大	白色シール	5枚綴り/シート	157円/1シート5枚	紙
邑南町	可燃	半透明(白)	10/25ℓ	31.5/63円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(白)	25ℓ	31.5円	高密度ポリエチレン
	資源(ビン)	半透明(白)	25ℓ	15.7円	高密度ポリエチレン
	資源(カン)	半透明(薄緑色)	45ℓ		
	資源(容器包装プラ)	半透明(桃色)	45ℓ		
	資源(容器包装紙)	半透明(黄緑色)	45ℓ		
	資源(ペットボトル)	半透明(水色)	45ℓ		
	粗大	白色シール	5枚綴り/シート	157円/1シート5枚	紙
津和野町	可燃	オレンジ	20/45ℓ	30/50円	高密度ポリエチレン
	資源(容包プラ)	桃	20/45ℓ	30/50円	高密度ポリエチレン
	(商品プラ)	黄	〃	〃	〃
	(缶類)	黒緑	〃	〃	低密度ポリエチレン
	(びん類)	青緑	〃	〃	〃
吉賀町	可燃	半透明(赤字)	800×600mm	50円	高密度ポリエチレン
	〃	〃	650×500mm	33.3円	〃
	不燃(ビン)	半透明(青字)	400×600mm	50円	低密度ポリエチレン
	(カン)	半透明(黒字)	650×800mm	〃	〃
資源(容プラ)	半透明(ピンク字)	650×800mm	50円	高密度ポリエチレン	
(商プラ)	半透明(黄字)	〃	〃	〃	
隠岐の島町	資源	半透明	690×550mm	8.820円	高密度ポリエチレン
海士町	可燃	チケツト		70円	紙
	不燃	チケツト		70円	紙
	資源	チケツト		70円	紙
		半透明(黄)	800×650mm	〃	ポリエチレン(酸化鉄配合)
西ノ島町	可燃・不燃	チケツト		80円/10kg	
知夫村	可燃	透明(黄)	15/20/30	30/60/100円	ポリエチレン活性フェロサイト
	不燃	チケツト	粗大/大型粗大	200/1000円券	
	資源(ビン)	透明(黄)	30ℓ	140円	ポリエチレン活性フェロサイト
	資源(カン)	〃	45ℓ	140円	
資源(ペット)	〃	30/45ℓ	70/140円		
雲南市・飯南町 事務組合 (雲南エネルギー センター)	可燃	半透明(オレンジ)	20/40ℓ(手さげ型)	30/44円	高密度ポリエチレン0.025m/m
	不燃	半透明(青)	20/45ℓ	32/42円	低密度ポリエチレン0.04m/m
	資源	半透明(緑)	20/45ℓ	32/42円	低密度ポリエチレン0.04m/m
雲南市・飯南町 事務組合 (いいしグリーン センター)	可燃	半透明(黄)	30/45ℓ	42/63円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(青)	20/45ℓ	32/42円	低密度ポリエチレン
	資源	半透明(緑)	20/45ℓ	32/42円	低密度ポリエチレン
邑智郡総合 事務組合	可燃	半透明(白)	15/25ℓ	31.5/63円	高密度ポリエチレン
	不燃	半透明(白)	25ℓ	31.5円	高密度ポリエチレン
	資源(ビン)	半透明(白)	25ℓ	15.7円	高密度ポリエチレン
	資源(カン)	半透明(薄緑色)	45ℓ		
	資源(包装プラ)	半透明(桃色)	45ℓ		
	資源(包装紙)	半透明(黄緑色)	45ℓ		
	資源(ペットボトル)	半透明(水色)	45ℓ		
粗大	白色シール	5枚綴り/シート	157円/1シート5枚	紙	
鹿足郡不燃物 処理組合	不燃	半透明	45ℓ	50円	高密度ポリエチレン

注)材質は市町村の調査結果を記載している。

表5-4 可燃・不燃ごみ等収集袋・容器の指定状況(事業系)

平成22年度(平成23年1月31日現在)

市町村	区分	ごみ区分	色	容量	値段	材質
					1枚あたり	
松江市		可燃	半透明(白)	20/30/45ℓ	自由設定	高密度ポリエチレン(炭酸カルシウム10%)
		不燃	半透明(黄)	30/45ℓ	自由設定	低密度ポリエチレン
浜田市		可燃	黄	800×700mm	84円	中密度ポリエチレン
		不燃	桃	800×700mm	84円	低密度ポリエチレン
		資源	茶	800×700mm	42円	低密度ポリエチレン
出雲市		可燃	半透明(乳白)	40ℓ	120円	高密度ポリエチレン
		不燃	透明(黄・赤)	40ℓ	120円	低密度ポリエチレン
益田市		可燃	半透明(黄)	800×600/420mm	100円	高密度ポリエチレン
大田市		可燃	半透明(緑)	45ℓ	100円	高密度ポリエチレン
安来市		可燃	半透明(黄) +事業用収集券	15/30/45ℓ	25/35/45円 100円	高密度ポリエチレン
		不燃・資源	透明 +事業用収集券	15/30/45ℓ	25/30/35円 100円	低密度ポリエチレン
江津市		可燃・不燃	半透明(黄)	15/30/45ℓ	15/20/30円	高密度ポリエチレン
奥出雲町		可燃	半透明	30/45ℓ	5.08/7.1円	炭入り高密度ポリエチレン
		不燃	透明(赤)	45ℓ	11.1円	低密度ポリエチレン
		資源	透明(青・緑・黄)	45ℓ	11.1円	低密度ポリエチレン
飯南町		可燃	半透明(黄)	30/45ℓ 20/40ℓ	42/63円 30/44円	高密度ポリエチレン
		不燃	半透明(青)	20/45ℓ	32/42円	高密度ポリエチレン
		資源	半透明(緑)	20/45ℓ	32/42円	高密度ポリエチレン
津和野町		可燃	オレンジ	20/45ℓ	30/50円	高密度ポリエチレン
		資源(容づら) (商品づら) (缶類) (びん類)	桃 黄 黒緑 青緑	20/45ℓ " " "	30/50円 " " "	高密度ポリエチレン " " 低密度ポリエチレン "
		可燃	半透明(赤字)	800×600mm	50円	高密度ポリエチレン
		不燃(ビン) (カン)	半透明(青字) 半透明(黒字)	650×500mm 400×600mm 650×800mm	33.3円 50円 "	" 低密度ポリエチレン "
		資源(容づら) (商づら)	半透明(ビン字) 半透明(黄字)	650×800mm "	50円 "	高密度ポリエチレン "
海士町		可燃	チケツト		70円	紙
		不燃	チケツト		70円	紙
		資源	チケツト 半透明(黄)	 650×800mm	70円 "	紙 ポリエチレン(酸化鉄配合)
西ノ島町		可燃	チケツト		80円/10kg	
雲南市・飯南町 事務組合 (雲南エネルギー センター)		可燃	半透明(オレンジ)	20/40ℓ(手さげ型)	30/44円	高密度ポリエチレン0.025m/m
		不燃	半透明(青)	20/45ℓ	32/42円	低密度ポリエチレン0.04m/m
		資源	半透明(緑)	20/45ℓ	32/42円	低密度ポリエチレン0.04m/m

注)材質は市町村の調査結果を記載している。

表5-5 生ごみ処理機等の購入に対する補助(平成22年度)

市町村名	補助基準	備 考
松江市	補助率 1/3、上限 100 万円 (リースの上限は 20 万)	事業者
浜田市	補助率 1/3、上限 20 千円	電気式生ごみ処理機(1世帯当たり1基まで)
出雲市	補助率 1/2、上限 25 千円	コンポスト(1世帯当たり年2基まで) 電気式生ごみ処理機(1世帯当たり1基まで)
益田市	補助率 1/2、上限 5 千円 補助率 1/3、上限 15 千円	コンポスト 電気式生ごみ処理機
大田市	補助率 1/2、上限 3 千円	1世帯当たり2基まで
安来市	補助率 1/2、上限 5 千円 補助率 1/3、上限 25 千円	コンポスト(1世帯当たり2基まで) 電気式生ごみ処理機(1世帯当たり1基まで)
雲南市	補助率 1/3、上限 20 千円	コンポスト(1世帯当たり2基まで)または 電気式生ごみ処理機(1世帯当たり1基まで)
東出雲町	補助率 1/2、上限 3 千円 補助率 1/3、上限 10 千円	コンポスト 電気式生ごみ処理機
斐川町	補助率 1/2、上限 5 千円 補助率 1/2、上限 10 千円	コンポスト(1世帯当たり2基まで) 電気式生ごみ処理機(1世帯当たり2基まで)
川本町	補助率 1/2、上限 3 千円 補助率 1/3、上限 20 千円	コンポスト(1世帯当たり2基まで) 電気式生ごみ処理機(1世帯当たり1基まで)
津和野町	補助率 1/2、上限 3.5 千円 補助率 1/3、上限 20 千円	コンポスト(1世帯当たり2基まで) 電気式生ごみ処理機

6. し尿処理の概要

(1) 衛生処理人口

県内のし尿処理人口及び処理量を表 6-1、衛生処理人口の推移を図 6-1、衛生処理人口の内訳を図 6-2 に示す。

平成 21 年度における県内の水洗化人口は、536,519 人(74%)、非水洗化人口は、191,894 人(26%)である。水洗化人口は前年の約 0.2%増で、平成 17 年度と比べると約 6.1%増加している。

表6-1 し尿の処理人口及び処理量

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
総人口(人)	747,988	744,794	739,982	732,013	728,413
水洗化人口(人)	505,800	513,519	519,728	535,349	536,519
下水道人口(人)	214,672	226,078	238,931	252,546	254,405
コミュニティ・プラント人口(人)	5,063	5,160	4,588	4,644	4,608
浄化槽人口(人)	286,065	282,281	276,209	278,159	277,506
非水洗化人口(人)	242,188	231,275	220,254	196,664	191,894
計画収集人口(人)	229,640	221,134	211,251	190,201	186,836
自家処理人口(人)	12,548	10,141	9,003	6,463	5,058
総処理量(kℓ/年)	320,670	318,213	310,896	304,095	301,390
し尿計画処理量(kℓ/年)	147,040	140,141	131,573	123,798	118,747
自家処理量(kℓ/年)	9,027	6,964	5,684	3,885	3,461
浄化槽汚泥量(kℓ/年)	164,603	171,108	173,639	176,412	179,182

注) 総人口=水洗化人口+非水洗化人口
 水洗化人口=下水道人口+コミュニティ・プラント人口+浄化槽人口
 非水洗化人口=計画収集人口+自家処理人口

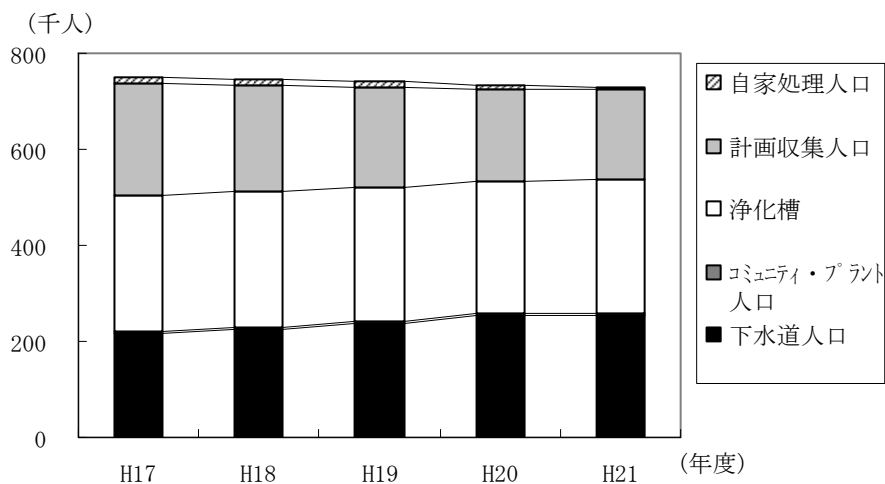
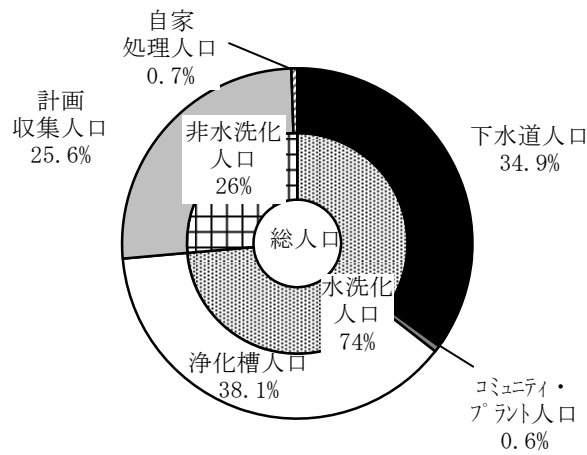


図6-1 衛生処理人口の推移



注) 総人口=水洗化人口+非水洗化人口
 水洗化人口=公共下水道人口+コミュニティ・プラント人口+浄化槽人口
 非水洗化人口=計画収集人口+自家処理人口

図6-2 衛生処理人口の内訳

(2) し尿処理の状況

し尿の処理状況を表6-2、総処理量の内訳を図6-3に示す。

平成21年度における県内の総処理量は、301,390klで、前年より約0.9%減少している。内訳は浄化槽汚泥量が59.5%、し尿処理量が39.4%、自家処理量1.1%となっている。1人1日当たりし尿処理量は1.74ℓ/人・日、浄化槽汚泥処理量は1.74ℓ/人・日である。

表6-2 し尿の処理状況

処理区分		平成21年度
総処理量 (kl/年)		301,390
内訳	し尿計画処理量	118,747
	自家処理量	3,461
	浄化槽汚泥量	179,182
し尿計画処理量 (kl/年)		118,747
内訳	下水道投入	198
	し尿処理施設	118,488
	農村還元	61
浄化槽汚泥処理量 (kl/年)		179,182
内訳	下水道投入	638
	し尿処理施設	178,442
	農村還元	102
1日1人当たりし尿処理量 (ℓ/人・日)		1.74
1日1人当たりし尿排出量 (ℓ/人・日)		1.74
1日1人当たり浄化槽汚泥処理量 (ℓ/人・日)		1.74

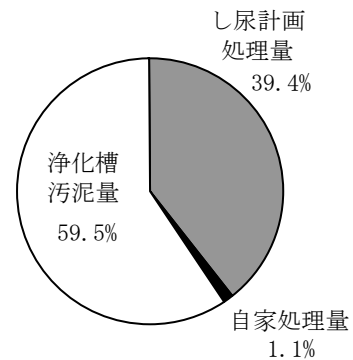


図6-3 総処理量の内訳

注) 総処理量 (kl/年) = し尿計画処理量 + 自家処理量 + 浄化槽汚泥処理量
 1人1日当たりし尿計画処理量 (ℓ/人・日) = し尿計画処理量 / 計画収集人口 / 365日 × 10³
 1人1日当たりし尿排出量 (ℓ/人・日) = (し尿計画処理量 + 自家処理量(し尿)) / 非水洗化人口 / 365日 × 10³
 1人1日当たり浄化槽汚泥処理量 (ℓ/人・日) = 浄化槽汚泥処理量 / 浄化槽人口 + コミュニティ・プラント人口 / 365日 × 10³

(3) し尿処理施設

し尿処理施設の状況を表 6-3、浄化槽の設置状況を表 6-4、浄化槽の設置状況の推移を図 6-4 に示す。

平成 21 年度の県内のし尿処理施設数は 12 施設（処理能力 856kl/日）である。また、コミュニティ・プラント数は 8 施設（計画最大汚水量 2,334m³/日）である。

浄化槽設置数は合計 67,685 基で、去年より 12 基増加している。

平成 21 年度の浄化槽設置基数(個人設置型)は 582 基である。

表6-3 し尿処理施設の状況

区 分	し 尿 処 理 施 設						コミュニティ・プラント
	好二段	標 脱	高負荷	高負荷膜分離	高負荷一次処理	合計	
施 設 数	1	2	5	3	1	12	8
規 模 (kℓ/日)	40	117	268	361	70	856	2,334

注1) 好二段……好気性処理のうち二段活性汚泥処理方式
 高負荷……高負荷脱窒素処理方式
 一次処理……一次処理後に下水道に放流

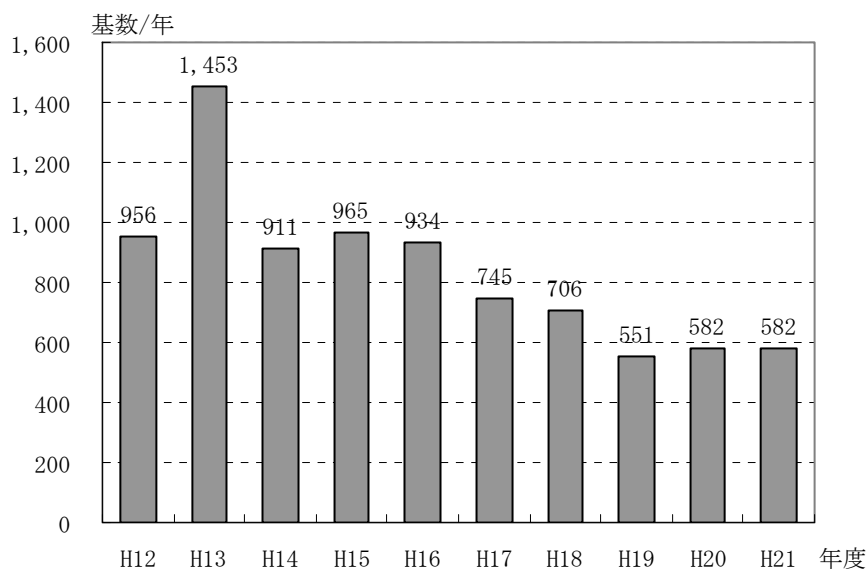
標脱…標準脱窒素処理方式（旧低二段）
 膜分離…膜分離処理方式

注2) コミュニティ・プラントの規模は計画最大汚水量。単位は、m³/日。

表6-4 浄化槽の設置状況

区 分	浄 化 槽 設 置 基 数				
規 模	100人以下	101～500人	501～1,000人	1,000人以上	合計
設 置 数	66,698	779	113	95	67,685

図6-4 浄化槽設置基数（個人設置型）の推移



7. 一般廃棄物処理事業の実態

7-1 廃棄物処理事業経費の概要

(1) 県全体の廃棄物処理事業経費の概要

県全体における廃棄物処理事業経費の推移を図 7-1 に、歳入の内訳を表 7-1、歳出の内訳を表 7-2、廃棄物処理経費の内訳を図 7-2、ごみ処理の歳入の内訳を図 7-3、し尿処理の歳入の内訳を図 7-4 に示す。

平成 21 年度の島根県における廃棄物処理事業経費の総額は 18,160,845 千円であり、前年より約 41%増加している。経費の内訳はごみ処理が 16,169,741 千円、し尿処理が 1,991,104 千円である。

市町村及び事務組合における廃棄物処理事業経費の歳入、歳出の内訳を表 7-3～6 に示す。

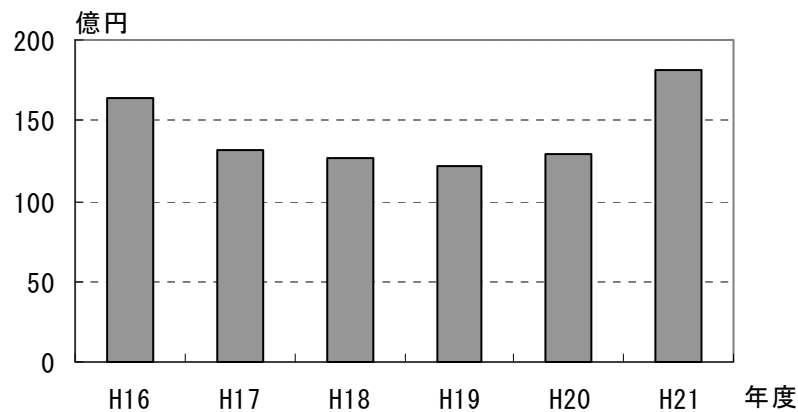


図 7-1 廃棄物処理事業経費の推移(県全体)

(2) 地区別のごみ処理事業経費の概要

地区別におけるごみ処理経費の歳入の内訳を表 7-7、歳出の内訳を表 7-8、地区別の内訳を図 7-5 に示す。

地区別におけるごみ処理経費は、松江地区が 9,088,064 千円 (56.1%) と最も多く、次いで浜田地区 4,129,528 千円 (25.5%)、出雲地区(15.1%)、隠岐地区 (3.3%) となっている。

表 7-1 歳入の内訳(県全体)

(平成 21 年度, 単位: 千円)

歳入	特 定 財 源						一般財源	合 計
	国 庫 支出金	県支出金	地方債	使用料 手数料	〔 市町村 分担金 〕	その他		
ごみ	2,261,024	12,435	3,663,470	1,673,678	2,065,452	868,561	7,690,573	16,169,741
し尿	200,398	0	57,200	267,832	350,294	110,412	1,355,262	1,991,104
計	2,461,422	12,435	3,720,670	1,941,510	2,415,746	978,973	9,045,835	18,160,845

注) 市町村分担金とは、一部事務組合を構成する市町村の一部事務組合に対する負担金であり、一部事務組合の処理事業経費に充てられるため、合計には含まない。

表 7-2 歳出の内訳(県全体)

(平成 21 年度, 単位: 千円)

歳出	建設・改良費							処理及び維持管理費											その他	合計	
	工事費				調査費	〔 組合 分担金 〕	小計	人件費	処理費			車両等 購入費	委託費				〔 組合 分担金 〕	調査 研究費			小計
	収集 運搬	中間処理	最終処分	その他					収集 運搬費	中間 処理費	最終 処分費		収集運 搬費	中間 処理費	最終 処分費	その他					
ごみ	0	6,462,964	684,891	0	63,284	240,545	7,211,139	2,007,003	67,639	1,116,949	144,474	11,732	2,074,450	2,234,845	174,510	53,418	1,824,907	25,019	7,910,039	1,048,563	16,169,741
し尿	0	250,347	0	0	10,164	0	260,511	380,101	9,175	874,026	0	0	74,205	265,833	3,608	12,476	350,294	2,439	1,621,863	108,730	1,991,104
計	0	6,713,311	684,891	0	73,448	240,545	7,471,650	2,387,104	76,814	1,990,975	144,474	11,732	2,148,655	2,500,678	178,118	65,894	2,175,201	27,458	9,531,902	1,157,293	18,160,845

注) 組合分担金とは、一部事務組合を構成する市町村の一部事務組合に対する負担金であり、一部事務組合の処理事業経費に充てられるため、合計には含まない。

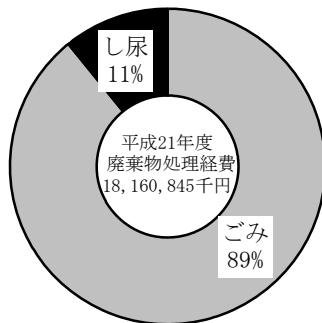


図 7-2 廃棄物処理経費の内訳 (県全体)

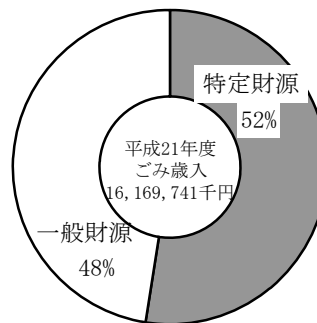


図 7-3 ごみ処理の歳入の内訳(県全体)

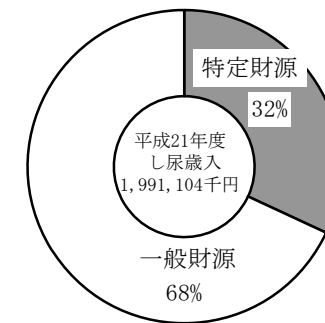


図 7-4 し尿処理の歳入の内訳 (県全体)

表 7-3 歳入の内訳(市町村) (平成 21 年度, 単位: 千円)

歳入	特 定 財 源					一般財源	合 計
	国 庫 支出金	県支出金	地方債	使用料 手数料	その他		
ごみ	2,261,024	12,435	3,663,470	1,469,929	832,217	7,643,115	15,882,190
し尿	200,398	0	57,200	226,011	100,323	1,339,304	1,923,236
計	2,461,422	12,435	3,720,670	1,695,940	932,540	8,982,419	17,805,426

表 7-4 歳出の内訳(市町村) (平成 21 年度, 単位: 千円)

歳出	建設・改良費							処理及び維持管理費											その他	合計	
	工事費				調査費	組合 分担金	小計	人件費	処理費			車輛等 購入費	委託費				組合 分担金	調査 研究費			小計
	収集運 搬施設	中間処 理施設	最終 処分場	その他					収集運 搬費	中間 処理費	最終 処分費		収集運 搬費	中間 処理費	最終 処分費	その他					
ごみ	0	6,085,331	675,572	0	63,284	240,545	7,064,732	1,700,124	65,461	850,604	128,665	11,732	1,906,672	1,121,032	168,775	50,187	1,824,907	10,398	7,838,557	978,901	15,882,190
し尿	0	250,347	0	0	10,164	0	260,511	255,271	0	689,776	0	0	71,070	188,446	0	12,476	350,294	1,552	1,568,885	93,840	1,923,236
計	0	6,335,678	675,572	0	73,448	240,545	7,325,243	1,955,395	65,461	1,540,380	128,665	11,732	1,977,742	1,309,478	168,775	62,663	2,175,201	11,950	9,407,442	1,072,741	17,805,426

表 7-5 歳入の内訳(事務組合) (平成 21 年度, 単位: 千円)

歳入	特 定 財 源						一般財源	合 計
	国 庫 支出金	県支出金	地方債	使用料 手数料	市町村 分担金	その他		
ごみ	0	0	0	203,749	2,065,452	36,344	47,458	2,353,003
し尿	0	0	0	41,821	350,294	10,089	15,958	418,162
計	0	0	0	245,570	2,415,746	46,433	63,416	2,771,165

表 7-6 歳出の内訳(事務組合) (平成 21 年度, 単位: 千円)

歳出	建設・改良費														調査 研究費	小計	その他	合計	
	工事費				調査費	小計	人件費	処理費			車輛等 購入費	委託費							
	収集 運搬	中間処理	最終処分	その他				収集 運搬費	中間 処理費	最終 処分費		収集運 搬費	中間 処理費	最終 処分費					その他
ごみ	0	377,633	9,319	0	0	386,952	306,879	2,178	266,345	15,809	0	167,778	1,113,813	5,735	3,231	14,621	1,896,389	69,662	2,353,003
し尿	0	0	0	0	0	0	124,830	9,175	184,250	0	0	3,135	77,387	3,608	0	887	403,272	14,890	418,162
計	0	377,633	9,319	0	0	386,952	431,709	11,353	450,595	15,809	0	170,913	1,191,200	9,343	3,231	15,508	2,299,661	84,552	2,771,165

表 7-7 地区別ごみ処理経費の歳入の内訳（地区別）（平成 21 年度, 単位：千円）

歳入	特 定 財 源						一般財源	合計
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料及び手数料	(市町村分担金)	その他		
松江地区	1,891,993	0	3,596,270	585,866	0	105,797	2,908,138	9,088,064
出雲地区	4,375	5,463	15,300	658,014	552,765	501,869	1,238,015	2,423,036
浜田地区	339,530	6,972	27,200	372,985	1,512,687	208,690	3,174,151	4,129,528
隠岐地区	25,126	0	24,700	56,813	0	52,205	370,269	529,113
合計	2,261,024	12,435	3,663,470	1,673,678	2,065,452	868,561	7,690,573	16,169,741

注) 市町村分担金とは、一部事務組合を構成する市町村の一部事務組合に対する負担金であり、一部事務組合の処理事業経費に充てられるため、合計には含まない。

表 7-8 地区別ごみ処理経費の歳出の内訳（地区別）（平成 21 年度, 単位：千円）

歳出	建設・改良費								処理及び維持管理費											その他	合計
	工事費				調査費	(組合) 分担金	小計	人件費	処理費			車両等 購入費	委託費				(組合) 分担金	調査 研究 費	小計		
	収集 運搬	中間処理	最終処分	その他					収集 運搬費	中間 処理費	最終 処分費		収集運 搬費	中間 処理費	最終 処分費	その他					
松江地区	0	5,947,392	8,764	0	0	0	5,956,156	913,739	24,789	424,645	67,301	5,390	808,855	640,851	18,754	3,211	0	898	2,908,433	223,475	9,088,064
出雲地区	0	130,073	9,319	0	13,125	0	152,517	352,900	11,944	262,310	41,896	1,504	628,469	212,328	11,168	44,459	552,765	4,970	1,571,948	698,571	2,423,036
浜田地区	0	296,280	666,808	0	50,159	240,545	1,013,247	565,948	13,307	326,855	20,410	0	619,234	1,291,949	140,174	4,991	1,272,142	14,621	2,997,489	118,792	4,129,528
隠岐地区	0	89,219	0	0	0	0	89,219	174,416	17,599	103,139	14,867	4,838	17,892	89,717	4,414	757	0	4,530	432,169	7,725	529,113
合計	0	6,462,964	684,891	0	63,284	240,545	7,211,139	2,007,003	67,639	1,116,949	144,474	11,732	2,074,450	2,234,845	174,510	53,418	1,824,907	25,019	7,910,039	1,048,563	16,169,741

注) 組合分担金とは、一部事務組合を構成する市町村の一部事務組合に対する負担金であり、一部事務組合の処理事業経費に充てられるため、合計には含まない。

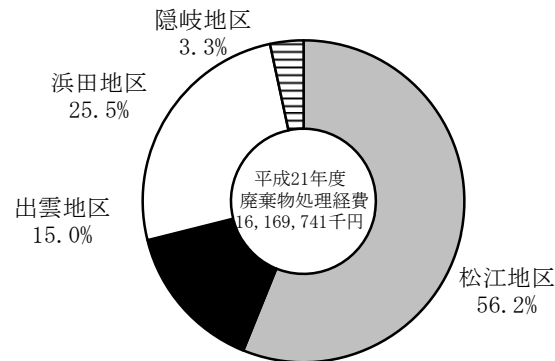


図 7-5 地区別の内訳

7-2 廃棄物処理事業従事職員

県内の市町村及び事務組合における廃棄物処理事業従事職員の状況を表 7-9 に示す。
平成 21 年度末における廃棄物処理事業従事職員数は合計 367 人である。
内訳は、ごみ処理が 323 人、し尿処理が 44 人である。

表 7-9 従事職員の状況 (単位:人)

区 分	ご み		し 尿		合 計		総 計	
	市町村	事務組合	市町村	事務組合	市町村	事務組合		
一般職	事務系	138	12	10	4	148	16	164
	技術系	58	14	12	10	70	24	94
技能職	収集・運搬	48	2	0	0	48	2	50
	中間処理	23	13	4	0	27	13	40
	最終処分	13	1	0	0	13	1	14
	その他	1	0	4	0	5	0	5
合 計		281	42	30	14	311	56	367

7-3 委託・許可件数

県内の委託・許可件数の状況を表 7-10 に示す。
平成 21 年度末における委託・許可件数は市町村では 371 件、事務組合では 62 件である。

表 7-10 委託・許可件数の状況 (単位:件数)

区 分	区 分	市町村	事務組合
		ごみ	委託業(法第6条)
	許可業(法第7条)	207	37
し尿	委託業(法第6条)	5	0
	許可業(法第7条)	60	7
合 計		371	62

7-4 一般廃棄物処理業者等関係

平成 21 年度末における一般廃棄物処理業者数、従業員数の状況を表 7-11, 12 に示す。

表 7-11 一般廃棄物処理業者状況

区 分	ごみ	し尿	合 計
業者数	144	45	177

注) ごみとし尿を兼業している業者は重複計上となるため、合計値は業者数の実数で表す。

表 7-12 一般廃棄物処理業従業員数の状況

区 分	収集運搬	中間処理	最終処分	合計
従業員数	1,699	244	25	1,957

注) 兼務職員は重複計上となるため、合計値は従業員数の実数で表す。

8. ダイオキシン類対策等の状況

市町村が設置している一般廃棄物焼却施設（PFI 事業施設含む）のダイオキシン類濃度測定結果について表 8-1 に示す。

表 8-1 一般廃棄物焼却施設における排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果

自治体名 施設名	集塵方式	ダイオキシン類濃度測定値 (ng-TEQ/Nm ³)				
		今回調査結果 (H21. 4. 1～ H22. 3. 31)	(H20. 4. 1～ H21. 3. 31)	(H19. 4. 1～ H20. 3. 31)	H14. 12. 1 からの 排出基準	備考
松江市 南工場 北工場	BF EP	0.0068 0.062 0.016	0.0045 0.042 0.091	0.0075 0.13 0.12	1.0	
奥出雲町 仁多可燃物処理センター	BF	0.24 0.14	1.6 0.92	0.37 0.05	5.0	
出雲市 出雲エネルギーセンター	BF	0.000075 0.000022	0.00093 0.00000047	0.00000057 0.00000094	0.1	
邑智郡総合事務組合 笹畑クリーンセンター	BF	0.9	0.29	0.81	10	
浜田地区広域行政組合 エコクリーンセンター	BF	0.0011 0.0062	0.0094 0.0041	0.00057 0.00027	1.0	
益田地区広域市町村圏事務組合 益田地区広域クリーンセンター	BF	0.0014 0.0000052	0.0033 0.0000013	-	5.0	
隠岐の島町 清掃センター	BF	3.5	2.1	3.8	10	
海士町 海士町清掃センター	BF	0.14	0.77	0.11	5.0	
西ノ島町 西ノ島町ごみ焼却場「清美苑」	BF	0.37	0.4	0.0001	10	
雲南市・飯南町事務組合 雲南エネルギーセンター (RDF)	MC・BF	0.064	0.25	0.089	-	ごみ燃料 化施設
知夫村 知夫村ゴミ焼却場	*	1.9	1.5	3	10	

注) 集塵方式において、EP=電気集じん器、MC=マルチサイクロン、CC=キャストブル成形サイクロン、BF=バグフィルター、* =二次燃焼重力沈降方式。